



Mr.Takashima(企画・演出・振付)

愛 Wish プロジェクト、大前光市、篠田弘美、

山崎貴大 Quartet【山崎貴大(Sax) 平光広太郎(Piano)

梶祥太郎(Bass) 烏居亮太(Drums)】、テアトルアカデミー名古屋校、

Hoppers、スマイルステップ(順不同)

第1部

- ①愛 Wish プロジェクトメンバーダンスパフォーマンス
- ②山崎貴大 Quartet ライブ!
- ③手話ダンスチャーチ Mr.Takashima
- ④大前光市 ダンス

愛 Wish プロジェクト、社会福祉法人あいち清光会、社会福祉法人ひまわり福祉会、テアトルアカデミー名古屋校、中部学院大学、岐阜ろう劇団いぶき



あいち
アール・
ブリュット × 愛 Wish
プロジェクト

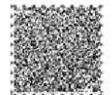
「文化芸術を通した共生社会」をダンスで実践している「愛 Wish プロジェクト」。

「あいちアール・ブリュット」とのコラボによるスペシャルステージです!



ART BRUT

あいち
アール・
ブリュット beyond
2020



あいちアール・ブリュット展 名古屋市民ギャラリー矢田 第1～第7展示室

9.13 水→9.18 月祝 10:00~18:00(最終日は17:00まで)

公募作品展 県内の皆さまから寄せられた670点のアート作品を展示します。

紹介作品展「あいちアール・ブリュット美術館」

これまでのあいちアール・ブリュット展で、2回入選された方の作品を特別展示でご紹介します。

舞台・ステージ発表 名古屋市東文化小劇場

9.14 木 14:45~15:00 「親指王子」(ダンス)



2016年に行われた第16回全国障害者芸術・文化祭あいち大会のプロデュース舞台「親指王子」は、公募出演者100名以上とサポートスタッフ50名以上で作り上げました。親指王子、ミツバチ、指人形、カエル、カラス、コガネムシ、魚、ウサギ、リス、ツバメ、モグラ、野ネズミ、花の妖精になった個性豊かなメンバーが、多彩なシーンを次々に繰り広げました。今回はその中から抜粋でご覧いただきます。

9.15 金 15:00~15:15 「ボパイ座銀河団」(バンド演奏)



2015年に認定NPO法人ボパイの利用者と職員で結成したバンド。ボパイ主催のイベントで公演を重ね、2017年5月、オリジナルバンドとしてフェアトレードコーヒー・サミット＆アール・ブリュットに初出演。現在大きく成長中!今後も音楽を通じて社会と関わることで、自分たちの存在意義を示し「生きていく喜び・生きるための楽しみ」をオーディエンスに伝え続けたい。暗いニュースが多い世の中、彼らはステージに立ち眩い光となる。その光の星群はボパイ座銀河団という。

両公演とも 14:00 からの「2017 障害者雇用促進セミナー」の中での公演となります。セミナーでは、下記の講座もあわせて開催します。(入場自由。開演中も出入り自由です)。

- ・9/14,15 14:05 「知ってほしいな発達障害のこと〜みんちがってみんないい〜」(ドロップスキヤラ/パン隊 in 名古屋)
- ・9/15 14:35 「きこえない人・きこえににくい人を知ろう」(特定非営利活動法人愛知県難聴・中途失聴者協会)
- また、劇場ロビーでは、障害福祉事業所等がつくるったステキな製品を紹介します。めざせ、工賃向上!

9.15 金 18:00 「あいちアール・ブリュット×愛 Wish プロジェクト LOVE & PEACE 2017」(右ページ参照)

トーク「福祉とアートのあいだ」名古屋市民ギャラリー矢田 第1展示室

社会福祉に関わる人こそアール・ブリュットの直訳である「生の芸術」という言葉を嗜みしてほしい。芸術は、作家に障害があるかどうかの属性ではなく、その作品そのもの、作家の命によって生まれるもの。日本の障害者アート、山下清と八幡学園、澤田真一と近江学園など、福祉施設を中心にアートの取組を現場の活動も含めてお話しします。

9.16 土 14:00~15:30

三頭谷鷹史 (みずたにたかし)

美術評論家

1947年愛知県生まれ。名古屋造形大学名誉教授。美術評論家連盟会員。1970年代は美術、写真、演劇、パフォーマンスなどのジャンル横断的な表現活動。80年代以降は美術批評を中心に活動。著書に『宿命の画天使たち山下清・沼祐一』他(『美学出版』)、『前衛いけばな時代』(『美学出版』)。共著に『日本美術全集 第17巻』(小学館)、『日本の20世紀芸術』(平凡社)、『美術の日本近現代史』(東京美術)などがある。

9.17 日 14:00~15:30

村林真哉 (むらばやししんや)

特定非営利活動法人希望の園理事長
まつさかチャレンジドプレイス希望の園園長
アトリエ HUMAN・ELEMENT 主宰

1962年三重県生まれ、大阪芸術大学卒。ドイツ留学、作家活動を経て、国内外での見学会、コンサート、国際交流等、美術、音楽、文化・社会活動を通して、多くのマイノリティアーティストの育成と支援を行っている。瀬戸造形集団会員(彫影)。

日本での「アール・ブリュット」とは何か?この愛知での活動を紹介しながら、その本質的な意味に迫ります。

鈴木敏春 (すずき みしる)

美術批評/NPO 愛知アート・コレクティブ代表

1951年東京生まれ。1970年代から美術批評・企画展を行なう。1989~90年美術雑誌「美術手帖」編集担当、1991年名古屋市文化振興事業団「無冠の表現回路エコロジーアート展」企画。2004年NPO法人愛知アート・コレクティブ設立。2009年豊川市桜ヶ丘ミュージアム「境界なきアート展」(アウトサイダーアート・ライフレザーワークを紹介)。2016年第16回全国障害者芸術・文化祭あいち大会キュレーター。

長年アートに取り組まれて来たお二人を中心には、若いスタッフも交え、福祉現場のアートについて語ります。

三上政美 (みかみまさみ)

(司会) 鈴木敏春

社会福祉法人名東福社会陶芸事業部部長/NPO法人Art-Set理事
法人内4万件を始める施設で、アート支援・陶芸指導を展開。NPO法人Art-Setでは、年間3回のボーダレスアート展を5年間継続して開催し、アートで瀬戸地域の活性化を取り組んでいる。「障害のある人の表現活動は独特であり切実な願いでもある。その願いは支援を必要としており、制作環境を整えることで、溢れる表現を捉えたい」という思いで活動中。

あいちアール・ブリュット×愛 Wish プロジェクト LOVE & PEACE 2017 出演者プロフィール

LOVE & PEACE 2017

9.15 金 開演18:00 (開場17:30) 名古屋市東文化小劇場



愛 Wish プロジェクト (あいういっしゃぶろじゅく)

1985年岐阜市文化センターで行った聴覚障害者含む男女30名以上の創作ダンス発表が基盤となり、2011年12月に障がい者含む老若男女が共に踊る文化活動プロジェクトを結成。小中高の必修科目になっているダンスを、身体能力と元気、やる気、しあわせ感を引き出すカリキュラムを構築し実践しています。東海地区中心に発表し、障がい者含めた老若男女が共に踊るという空間創りを世界に情報発信していきます。



大前光市 (おおまえこういち) ダンサー、演出振付家

1979年、岐阜県下呂市生まれ。プロダンサーとしてスタートを切った23歳の時、交通事故で左膝下を切断。片足でも踊り続けるため、ヨガや武道、新体操など幅広いジャンルの動きを学ぶ。さらに、作品に合わせて長短様々な義足を使い工夫することで、世界にふたつとないダンスマスクを築く。リオ2016パラリンピックの閉会式に出演し、世界中を魅了。2017年5月、パラダンススポーツ・ポーランド大会で金メダルを獲得し、パラスポーツの分野でも注目を集めている。



篠田弘美 (しのだひろみ) 声楽家

国立音楽大学声楽科卒業。創作オペラやミュージカルに多数出演し、歌唱指導・音楽監督も担当する。リサイタルをこれまでに10回開催。平成12年度岐阜県芸術文化奨励受賞。岐阜県芸術文化会議副会長。日本演奏連盟会員。



山崎貴大 (やまさきたかひろ) サクソフォンプレイヤー

1986年生まれ。13歳でSaxを手にし、独学で基礎をマスター。2005年に野々田万照氏と出会い弟子入り。同年からプロ活動を開始し、様々なイベントに出演。圧倒的な音色とリズム感の良さを長所とし、且つメロディアスなアドリブにも定評がある。またプロ活動を開始以降、有名ミュージシャンとの共演も多く、自身の成長には多大な影響を与えている。現在は自身がリーダーである「AUTOBAHN JAZZ ORCHESTRA」などで精力的にライブ活動を行っている。ホームページ <http://funky-sax.jimdo.com/>



熊沢辰巳 (くまざわたつみ) 作曲家

これまでに6回の作曲個展を始め、自作による米国(テネシー州名誉市民受章)・中国・フランス・モナコ・ポーランドでの公演、国民文化祭とやまと96開会式および同ぎ99開会式音楽担当G・カー・香港管弦楽団、ポーランド国立放送交響楽団による自作のCD録音など、オペラ、ミュージカルから邦楽まで幅広い作曲活動に活躍。主な作品:交響組曲「信長館縁起」ミュージカル「サンタクロース物語」オペラ「桜咲く霞の溪の物語」など。

愛知県では、障害のある方のアート活動を応援するため、講師が障害者支援施設等を訪問する「あいちアール・ブリュット出前講座」を開催しています。

今年は、新たにダンスの講座を行い、今回のステージに向けて練習しました。

Hoppers

私たちHoppersは、(社福) あいち清光会の『サンフレンド』『銀河』『サンビレッジ』の3つの事業所の利用者と職員から構成されたチームです。楽しんでダンスをすることをモットーに活動しています。チーム名はHopperという宇宙船を参考にしました。空に飛び立つ宇宙船のように、チームのみんなにも何かに挑戦する気持ちを持ち続けて欲しいという願いが込められています。みんなダンス初心者ですが、新しいことに挑戦しているみんなの表情はとてもいきいきしています。



スマイルステップ

障害者支援施設ひまわりの風の利用者と職員で結成されたダンスクラブです。利用者の皆さんは、踊ることが好きで、チーム名のスマイルステップの名のとおり、笑顔で楽しい時間を過ごしています。地域との交流を目的に、たくさんの行事にも積極的に参加し、皆様から声をかけていただくことが、メンバー全員の日々の練習の励みとなっています。



アクセス

名古屋市民ギャラリー矢田／名古屋市東文化小劇場
〒461-0047 名古屋市東区大幸南1-1-10 カルポート東
地下鉄名城線「ナゴヤドーム前矢田」下車 1番出口 徒歩5分
ゆとりとライン「ナゴヤドーム前矢田」下車 徒歩3分
市バス「大幸」下車 徒歩5分 (名駅15号系統、東巡回系統)
駐車場(98台)は、1日1回 300円 ※他施設と共用のため、混み合う場合がありますので、ご了承下さい。

お問い合わせ

あいちアール・ブリュット展事務局 (認定NPO法人ボパイ内)
tel 052-508-9035 fax 052-981-8808 Email abb@pop.i.info

